

市場の活性化を考える会（第11回）議事概要

- 【開催日時】 令和2年12月18日（金）
【場 所】 第一本庁舎42階北塔 特別会議室B
【議 題】 「議論のまとめ（案）」について

【議事概要】

（1）主な発言

◆「議論のまとめ（案）」について

- ・今の市場がレガシーとして築き上げてきた部分をどうやって残しながら次につなげていくか。そういう意味で、副題の「市場の未来をつなぐ」というのは、意味を持つと思う。
- ・Iの章に「市場の未来をつなぐ」という副題をつけた趣旨を入れるとよいのではないか。
- ・これからの都の市場が、都民に開かれた、非常に身近な、かつ信頼の置ける場となることを期待する。
- ・11の市場を運営していくことは苦労があると思うが、今回のコロナ禍を契機に、市場運営のあり方を変えていくことに取り組んでいただきたい。世界も含めて、日本国内から食材を調達してくるという広い観点で見直してもらいたい。
- ・専門家と行政が連携をして、高いパフォーマンスを発揮していくことは大事。大ざっぱな政策では解決できないことが増えてきており、21世紀の課題に応じていくには、ますます行政と専門家の連携が重要になっている。今回、そのような形でゴールに到達できたと思う。

（2）「議論のまとめ」について

- ・副題「市場の未来をつなぐ」を付すこととした趣旨をIの章に加筆（座長一任）することとした上で、原案の通り決定することとした。